

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年3月19日(2009.3.19)

【公開番号】特開2006-223856(P2006-223856A)

【公開日】平成18年8月31日(2006.8.31)

【年通号数】公開・登録公報2006-034

【出願番号】特願2006-24950(P2006-24950)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/00 (2006.01)

G 0 3 B 42/02 (2006.01)

G 2 1 K 4/00 (2006.01)

G 0 1 T 1/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/00 3 0 0 W

G 0 3 B 42/02 B

G 2 1 K 4/00 L

G 0 1 T 1/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成21年1月16日(2009.1.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

対象体の放射線画像に関するメタデータを前記放射線画像に組み合わせる方法であつて

、前記対象体の照射時刻を示す第1のタイムスタンプT1を作成するステップと、

前記放射線画像による画像検知器の曝露時刻を示す第2のタイムスタンプT2を作成するステップと、

所定の限度内で第1のタイムスタンプT1が第2のタイムスタンプT2に近似するならば前記メタデータを前記放射線画像と組み合わせるステップと、

を有することを特徴とする方法。

【請求項2】

第2のタイムスタンプT2が、照射された対象体により放出された放射線の2次放出の検知時刻である請求項1による方法。

【請求項3】

前記第2のタイムスタンプT2が、前記画像検知器により作られた2次放出の検知時刻である請求項1による方法。

【請求項4】

前記第2のタイムスタンプT2が、前記放射線検知器による高エネルギー放射線の検知時刻である請求項1による方法。

【請求項5】

前記第2のタイムスタンプT2が、EMI波の検知時刻と一致する請求項1による方法

。